

Holistic Medicoセルフケアー研修

一和学研究

担当者	まどか 庸代 (南山大学人文学部助教授/生命科学論/和学) 中村 智之 (生活習慣病予防指導士) 長谷部 茂人 (長谷部式健康会会長)
概要	<p>ホリスティックな医療/医学/生命観/学問観を、この身に感じてみませんか。1996年ホリスティック医学研究会が当センターで実り、ホリスティック生命論ワーク・かかわり医師・和学研究が生まれ、いのちのテーマを、2003年セルフケアー、和語によるスピリチュアルケアという視点で取り組んでいます。和学研究は、2005年和学スピリチュアルケア研究会で行います。生活習慣病予防士・指導士 (ホリスティックプラクティショナー) のトレーニングも紹介します。自分や人々やいのちたちとの関わり方・捉え方 (生命論的パラダイム) も体験型参加型ファシリテータートレーニングの場のつくりでしていきます。</p> <ol style="list-style-type: none">1. ホリスティック ヘルス (まるごと 生老病死の医学医療看護生き方)2. スピリチュアル ヘルス (精神性・霊性・たましひ)3. メンタル ヘルス (精神・心理・こころ)4. メディカル ヘルス (医療・医学・看護)5. 和学・和語のいのち観 (自分化のスピリチュアリティ) <p>*和学スピリチュアル研究会 (いのちとことば ボイスセラピー 言霊学 臨床バスタルケア)</p> <p>医療医科学医学いのちの教育は、本来その時代の精一杯の学問をつなげる総体系と心得ます。21世紀の混沌とした価値観探りの時代に、静かでダイナミックな自身を意識しつつ、日本人の身に似合った和学・いのちの学問づくりを夢見つつ。…担当者は、「まどかなる」を「ホリスティック」の和語として、「自文化に根ざした」「自己統合力」を意識して、サロンの参加型研修会を企画しました。どうぞ、お出し下さいませ。</p> <p>Holistic (ホリスティック) という言葉は、ギリシャ語holos (全体) を語源とする。派生した言葉にwhole 全、heal 癒、holy 聖、health (heal+th 癒された状態) 等があり、健全な状態、健康という言葉自体がもと『全体』に根ざしている。…</p> <p>現在、「全体」「関連」「つながり」「バランス」といった意味をすべて包括した言葉として解釈されている。的確な訳語がない為、そのまま「ホリスティック」という言葉が使われているが、意味する内容は決して新しく輸入された考えではなく、もともと東洋に根づいていた、包括的な考え方に近いものといえる。(日本ホリスティック医学協会より)</p> <p><ホリスティック医学の定義></p> <ol style="list-style-type: none">1 ホリスティック (全的) な健康観に立脚する2 自然治癒力をいやしの原点におく3 患者が自ら癒し、治療者は援助する4 様々な治療法を選択・統合し、最も適切な治療を行う5 病の深い意味に気づき自己実現をめざす <p>*本講座を受講される方は、6/2・9/28公開講演会にご参加ください。 *和学スピリチュアルケア研究会 (4/3 (月) ~別途開催) 問合せ 内線986 まどか まで。</p>
日程	月曜日 5回 18:30~21:00 2005年10月26日、11月9日、11月16日、11月30日、12月7日
定員	20名まで
	本講座は、担当者も含めて、皆で研究研修し、体験から気づきあう参加型ファシリテーターレッスンの場です。参加者はいのち、生活習慣病予防士・指導士、ケアー、かかわりの医療に関心のある方すべて。 既にホリスティックな看護医療医学関係者、生活習慣病予防指導士、内科医、外科医、和漢方関係者の参加予定されています。
会場	南山大学 D棟
研修費	25,200円 (消費税ならびに申込金2,000円を含む)
後援	日本ホリスティック医学協会・東海ホリスティック医学振興会 「生活習慣病予防指導士」の方が本講座を全て受講されると4単位 (研修終了) 取得できます。